

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 子供・若者世代への支援の拡充を (40分)</p> <p>子供・若者はかけがえのない「今」を生きる存在であり、未来を担う存在です。一方、社会情勢が変化中、子供・若者を取り巻く環境が著しく変化し、当該世代特有の課題も浮上してきています。課題を抱える若者を支援することは、本人の幸せや自己実現の観点から重要であることは言うまでもありません。また、元気な子供や若者が多いまちはそれだけで活気があるもので、鶴ヶ島の活性化という観点からも若い世代への支援が大きな役割を担っていると考えられます。ただし、一言で「子供・若者」といっても各々が抱える諸課題は多岐にわたっているため、支援には教育・福祉・雇用などあらゆる分野での施策が必要です。今回は市が行っている様々な施策について、「子供・若者世代への支援」という大きな視点から質問を行います。</p> <p>(1) ひきこもり支援は。 (2) 児童虐待対策は。 (3) 少子化・人口減少に対する施策について ア 雇用対策は。 イ 子育て支援は。 ウ シティプロモーションは。</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>
<p>2 市民の森の今後について (20分)</p> <p>緑地の確保は良好な住環境の整備のために重要な施策であることは言うまでもありません。市では、市民が自由に散策できる憩いの場や、樹林地の保全を目的として「市民の森」を開設しています。一方、市民の森に関しては、強風時における倒木等の危険性などから近隣住民から不満の声が上がるケースもあると伺っています。より多くの市民が良好な住環境を享受できることを願い、以下質問いたします。</p> <p>(1) 市民の森設置数と設置の経緯は。 (2) 所有者及び管理者は。 (3) 市民とのトラブルは。</p>	<p>市長</p>